

# 高千穂町・高千穂町旅館業組合・鉄道情報システム株式会社が 観光振興事業の実施に関する包括連携協定を締結

宮崎県高千穂町(町長:甲斐 宗之)、高千穂町旅館業組合(組合長:佐藤 雄二郎)、鉄道情報システム株式会社(代表取締役:本多 博隆)は、相互に連携・協力して、高千穂町の観光振興・地域振興・地方創生の推進を図るため、2022年8月26日に連携協定を締結しました。当社では、これを機に、これまで培った技術、知識、信頼を活かし、日本全国の地方創生に協力していきます。

## 1. 締結目的

高千穂町・高千穂町旅館業組合・鉄道情報システム株式会社は、互いの資源や知識、魅力を生かし、相互に連携・協力して、高千穂町の観光振興、地域振興、地方創生を図ります。宿泊や観光分野におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、データに基づく新たな戦略策定や業務効率化を進め、また、同町の宿泊施設におけるオンライン販売・地域直販強化に取り組みます。

#### 2. 連携事項

- (1) 高千穂町の観光振興、課題解決に関すること。
- (2) 高千穂町における観光振興に関する教育、啓発、人材育成に関すること。
- (3) 高千穂町における観光DXの推進に関すること。
- (4) 高千穂町の情報発信の充実強化に関すること。
- ※ 具体的な連携事項については別紙参照

## 3. 締結日

2022年8月26日(金)

#### 4. 有効期間

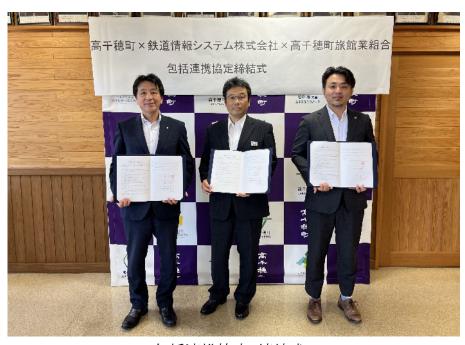
締結日から2023年3月31日までとし、解約の意思が表示されないときは、自動的 に1年間延長します。

# 別紙 具体的な連携事項

(1) 宿泊データ自動収集・分析

高千穂町の観光統計業務において、手作業で収集している宿泊データを自動的に 収集できるようにし、また、データをリアルタイムに分析することで、観光地域 づくりの新たな戦略策定等に活用できるようにする。

- (2) 高千穂町旅館業組合ホームページ 宿泊予約機能 高千穂町旅館業組合の公式ホームページを新たに構築し、組合所属の宿泊施設が サイト限定の宿泊プランをオンライン販売できるようにする。
- (3) サイトコントローラー「らく通with」※エリア導入 (1) (2) を実現するため、組合所属の宿泊施設が利用するサイトコントローラーを鉄道情報システム株式会社提供の「らく通with」に統一する。
  - ※ 「らく通with」は、JRの「みどりの窓口」の端末で培った技術・ノウハウを活用した旅館・ホテル向けのサイトコントローラーです。旅行会社・予約サイトの予約情報や在庫・料金調整を一元管理するとともに、フロント会計システムとのデータ連動が可能なため、予約業務全体の大幅な効率化を実現できます。詳細は、「らく通with」公式サイトをご参照ください。
    ⇒https://www.raku-2.jp



包括連携協定 締結式 (左から甲斐町長、太田取締役、佐藤組合長)